春日警察署の交通指導取締り指針

次の路線、地域、時間帯を重点に交通指導取締り活動を推進します。

なお、県警の活動重点である「飲酒運転・交通事故抑止対策の推進」に基づき、管内全域で、時間帯に捉われず、飲酒運転や横断歩行者等妨害、速度超過などの重大事故に直結するおそれの高い交通違反に重点を置いた交通指導取締りを強化しています。

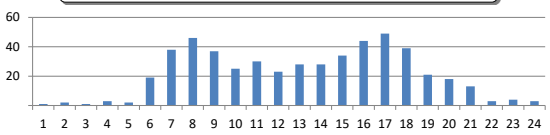
※　重点以外の交通違反、取締り路線、地域、時間帯であっても、運転者の遵法精神を喚起するための交通指導取締りをランダムに取り入れることで、交通事故の抑止を目指します。

速度超過の取締り重点

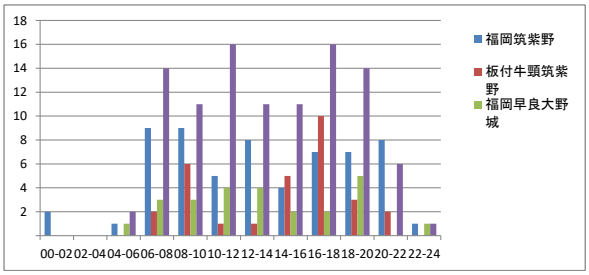
	路線・地域	時間帯	区間・区域	規制速度
速度超過	県道３１号線（福岡筑紫野線）	７～１０、１２～１５、１７～２１	須玖北１丁目交差点から大野城市上大利４丁目の間	４０～５０
	県道５０５号線（板付牛頸筑紫野線）	９～１０、１６～１８	須玖北９丁目交差点からひまわり台入口交差点の間	４０～５０
	県道５６号線（福岡早良大野城線）	８～９、１２～１３、１８～１９	宝町交差点から道善交差点の間、山田交差点から那珂川市西畑の間	４０～６０
	那珂川警部交番管内	６～１２、１３～２０	主要幹線道路、小・中学校周辺	２０～５０

管内の交通事故発生状況及び重点路線等の選定理由

時間帯別交通事故発生状況



路線等別交通事故発生状況



交通事故発生状況

○　管内では、午後5時台に最も多く交通事故が発生しており、全体として【午前7時台から午前9時台、午後4時台から午後6時台】の時間帯に事故が多発しています。

○　事故多発路線は【県道福岡筑紫野線、県道板付牛頸筑紫野線、県道福岡早良大野城線】の3路線で、管内の事故の約25%が発生しています。

○　事故多発地域は【那珂川交番管内】で、管内の事故の約19%が発生しています。

重点路線等の選定理由

○　重点路線
【県道福岡筑紫野線、県道板付牛頸筑紫野線、県道福岡早良大野城線】は、管内の主要道路で交通量が多く、大規模な交差点が連続し、速度超過に起因する事故が発生すれば大事故へと繋がることから、速度取締りの重点路線とします。

○　重点地域
那珂川交番管内は、事故が多発している地域であり、速度取締りの重点地域とします。

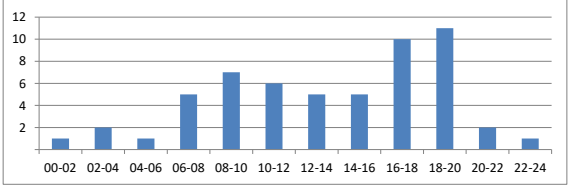
※　児童、高齢者の安全な通行を確保するため管内の通学路、生活道路においても取締りを強化します。

横断歩行者等妨害の取締り重点

	路線・地域	区間・区域	時間帯
横断歩行者等妨害	春日原交番管内	小・中学校、駅周辺	７～８，１７～１８
	那珂川警部交番管内	小・中学校、駅周辺	６～１３、１９～２０

車両対歩行者による交通事故発生状況及び重点路線等の選定理由

車両対歩行者の交通事故発生状況



重点路線等の選定理由

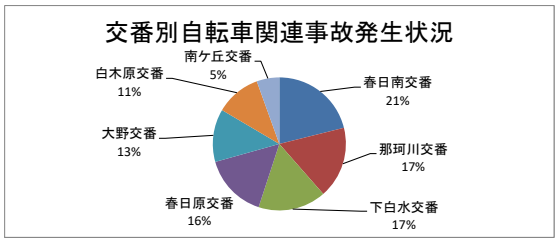
○　午後4時から午後8時の時間帯に交通事故が多発しています。
○　春日原交番管内は、歩行者関連事故が多く、駅や商業施設があり、歩行者が多いことから重点地域とします。
○　那珂川交番管内は、歩行者関連事故が多いことから重点地域とします。

※　交通事故の発生状況、取締り要望等の状況によっては、上記以外の地域、時間帯であっても取締りを強化します。

自転車の取締り重点

	路線・地域	区間・区域	時間帯	取締り対象
自転車	春日原交番管内	主要幹線道路、小・中学校周辺	７～１０、１６～２０	信号無視、一時不停止等
	春日南交番管内	主要幹線道路、小・中学校周辺	８～９、１３～１５	

自転車関連事故の発生状況及び重点路線等の選定理由



重点路線等の選定理由

○ 春日原交番管内は、通勤･通学などの自転車利用者が多いことから重点地域とします。

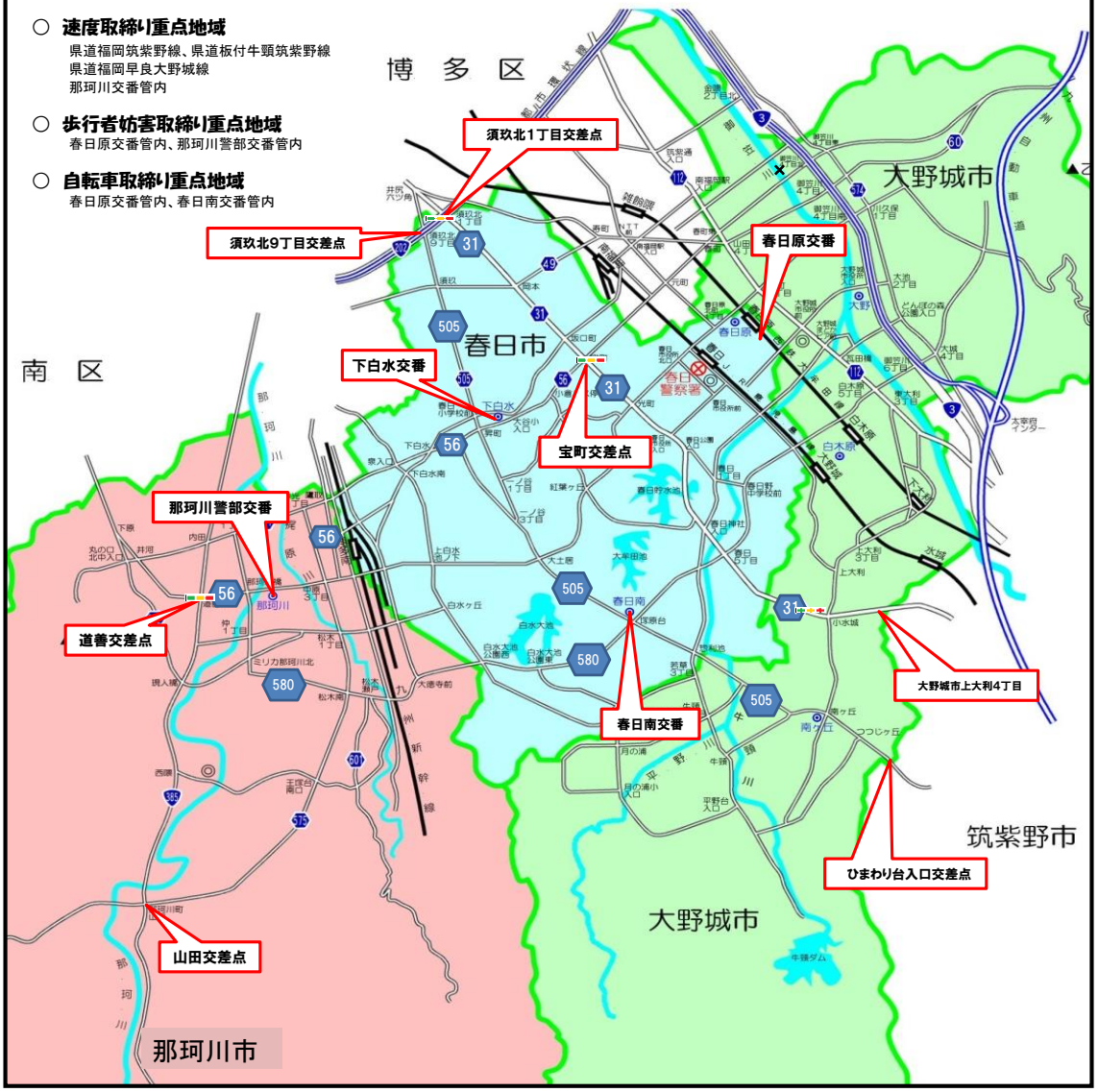
○ 春日南交番管内は、自転車に関連する事故の発生件数が多いことから重点地域とします。

※ 交通事故の発生状況、取締り要望等の状況によっては、上記以外の地域、時間帯であっても取締りを強化します。

上記以外にも、悪質・危険な違反に重点を置いた交通指導取締りを管内全域で実施しています。

春日警察署管内

○ **速度取締り重点地域**
県道福岡筑紫野線、県道板付牛頸筑紫野線
県道福岡早良大野城線
那珂川交番管内

○ **歩行者妨害取締り重点地域**
春日原交番管内、那珂川警部交番管内

○ **自転車取締り重点地域**
春日原交番管内、春日南交番管内